

茅野市ため池ハザードマップ (鏡湖)

ハザードマップの 使い方

このハザードマップには、「自分が知っておくべき危険箇所」、「我が家の避難所等」、「誰と連絡するか?」などの自分に必要な情報を書き込んで、【あなたのためのハザードマップ】を作成してください。



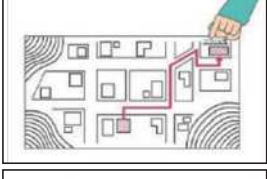
①自宅の位置を確認する

まず、自宅の位置に印をつけましょう。



②浸水想定区域などの危険な場所を確認する

ため池の決壊による被害が想定される範囲は、地図面に浸水深毎の色分けで示されています。自宅周辺や通勤、通学路でこれらの危険な場所を確認してください。



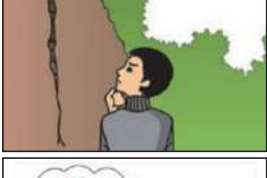
③避難する場所を確認する

市で指定している避難所等が記載されています。市では、地区ごとに避難する場所は指定していませんので、最も安全な最寄の避難所等の「位置」と「名前」を2ヶ所以上確認してください。なお、避難所等までの距離が離れている場合には、あらかじめ地域で避難場所となるような安全な施設(公民館など)を決め、その場所を書き込んでおきましょう。



④安全な避難経路を考える

自宅から最寄の避難所等(③で決めた場所)までの避難経路を考えて書き込んでおきましょう。できるだけ「浸水想定区域などの危険な場所」を避けて設定しましょう。



⑤災害時の対応のしかたを話し合う

「自宅周辺の危険箇所」、「避難所等」、「避難経路」、そして「避難のしかた」について、家族やご近所の方とあらかじめ話し合ってください。危険が迫った時に、自ら避難できるようにしておく事が重要です。また、支援が必要な方の避難支援や避難の手段などについて話し合っておくことも重要です。



⑥自分たちの目で避難経路を確認する

②~⑤で確認した施設や経路について、実際に家族や近所の人たちと歩いてみましょう。そのときには、「施設や経路が安全か?」を確認するとともに、避難する際に注意すべきことや目印(目標)になるものを、自分の目で確認し、共通の情報として記録しておきましょう。

⑦非常持出品を準備しておく

右下部分に記載されている「非常持出品」を参考に、避難するときのための持出品について話し合い、必要なものを準備しておきましょう。

ため池ハザードマップについて

ハザードマップ の配布



ため池ハザードマップってなに?

ため池の多くは老朽化が進行し、近年、大規模な地震の発生などにより、ため池の被害が各地で発生しています。このため、ため池が決壊する恐れがある場合または決壊した場合に迅速かつ安全に避難するための参考資料として「ため池ハザードマップ」を作成し、浸水想定区域を示したものです。

マップを活用してください。

ハザードマップには、地区の皆さま全員に共通する情報を記載しています。この情報を基に、自分たちに必要な情報をどんどん書き込んでください。それが、個人の防災力だけでなく地域全体の防災力向上につながります。

自主的に避難してください。

ため池が決壊した際の洪水到達時間は非常に早く、迅速な避難が必要になります。「危ないかな?」「おかしいな?」と感じたときには自主的に避難してください。避難した後なら「災害が起きなくてよかったね。」と言えますが、ため池決壊が起きてしまってからでは遅いのです。みなさん一人一人が万が一に備えるように心がけてください。

避難時の注意事項

災害時の避難は、普段通っている道でも、慎重に歩きましょう。また、頭上から落下物や飛来物にも十分注意しましょう。いざという時あわてないためにも、どこへどの道を通って避難するかを普段から家族や隣近所で話し合っておきましょう。

避難は...
「落ち着いて」
「安全に」



茅野市ため池 ハザードマップ

【発行】 令和5年3月 茅野市農林課

〒391-8501 茅野市原原 2-6-1

TEL : 0266-72-2101 FAX : 0266-72-4255

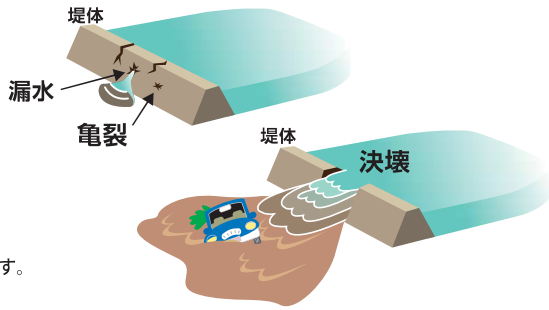
E-mail : norin@city.chino.lg.jp

ため池決壊

ため池決壊は、大きな破壊力を持つ災害ですが、発生時刻を正確に予測することが難しい現象です。ため池の決壊パターン・現象を確認して、決壊の危険を察知したら、速やかに避難してください。

ため池の決壊とその被害

①地震により堤体が「破損」



②破損した堤体が貯えられていた水の圧力に耐えきれず「決壊」

③ため池の決壊による「被害」

・大量の水や土砂が濁流となって押し寄せます。

このハザードマップは、鏡湖の満水時にため池が、瞬時に全ての貯水量が流れ出す状況を想定しています。

気象情報・災害情報等の入手方法

災害時には、正確な情報を素早く集めることが重要となります。テレビやラジオのほか、インターネットなどを活用して、情報の収集に努めましょう。また、日頃からどこにどのような情報があるか確認しておきましょう。

長野県

●長野県内の災害情報

「web site 信州」(長野県公式ホームページ)
http://www.pref.nagano.lg.jp/kurashi/shobo/saigai/

●長野県河川砂防情報ステーション

http://www.mobile.sabo-nagano.jp
※(携帯版) 登録により気象情報メールが配信されます。
http://www.mobile.sabo-nagano.jp/m/

茅野市

●防災行政無線放送メール配信サービス

「茅野市どっとネット」から登録できます。
※(携帯版) http://www.chinoshi.net/CNet/m_main.net

●茅野市防災気象情報(茅野市ホームページ)

市内各所の降水量をご覧いただけます。
http://www.u-kisho.jp/chino/
※(携帯版) http://www.u-kisho.jp/chino/mobile/

●フリーダイヤル「こうほうちの」

防災行政無線の内容を電話で聞くことができます。
0120-610254

民間

●FM ラジオ防災情報

コミュニティ FM ラジオ局
LCV-FM769

FM76.9MHz

●緊急速報メール

株式会社 NTT ドコモの緊急速報「エリアメール」、ソフトバンクモバイル株式会社および KDDI 株式会社の緊急速報メール「災害、避難情報」のサービス
※このサービスは機能を備えた機種に自動配信され、市民だけでなく観光客や茅野市に滞在中の方も受信できます。

避難情報が出たら...

●茅野市防災行政無線、防災メール等の避難情報が出た時は、速やかに高台など安全な場所へ避難してください。

●避難情報が出る前でも、不安を感じたり、身近に危険が迫っている場合には、避難情報を待たずに避難を開始してください。また計画された避難場所が、かえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、近隣もしくは屋内のより安全な場所に避難してください。

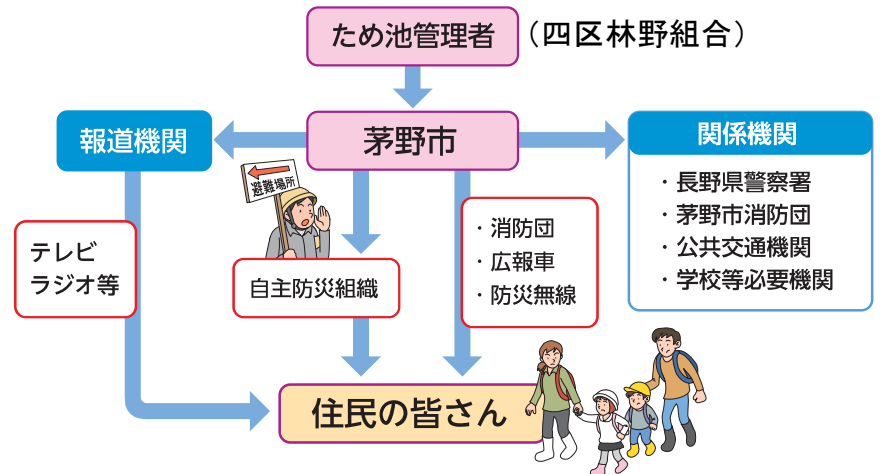
●避難情報が出たら、お互いに助け合いながら避難しましょう。特に、自力で避難することが困難な**災害時要援護者**の方は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。

※「**災害時要援護者**」とは、必要な情報を迅速かつ的確に把握し、災害から自らを守るため安全な場所に避難するなどの災害時の一連の行動をとるのに支援を要する人々です。



情報伝達経路

茅野市では、災害に関する的確な情報を収集・分析し情報提供をします。なお、茅野市からの情報より早く災害が発生する可能性もあります。危険を感じたら、早めに避難することを心がけてください。



非常持出品

日頃から非常時に備え、持ち出し品を用意しておきましょう。非常持出品は各家庭ごと2~3日分を目安に用意しておきましょう。



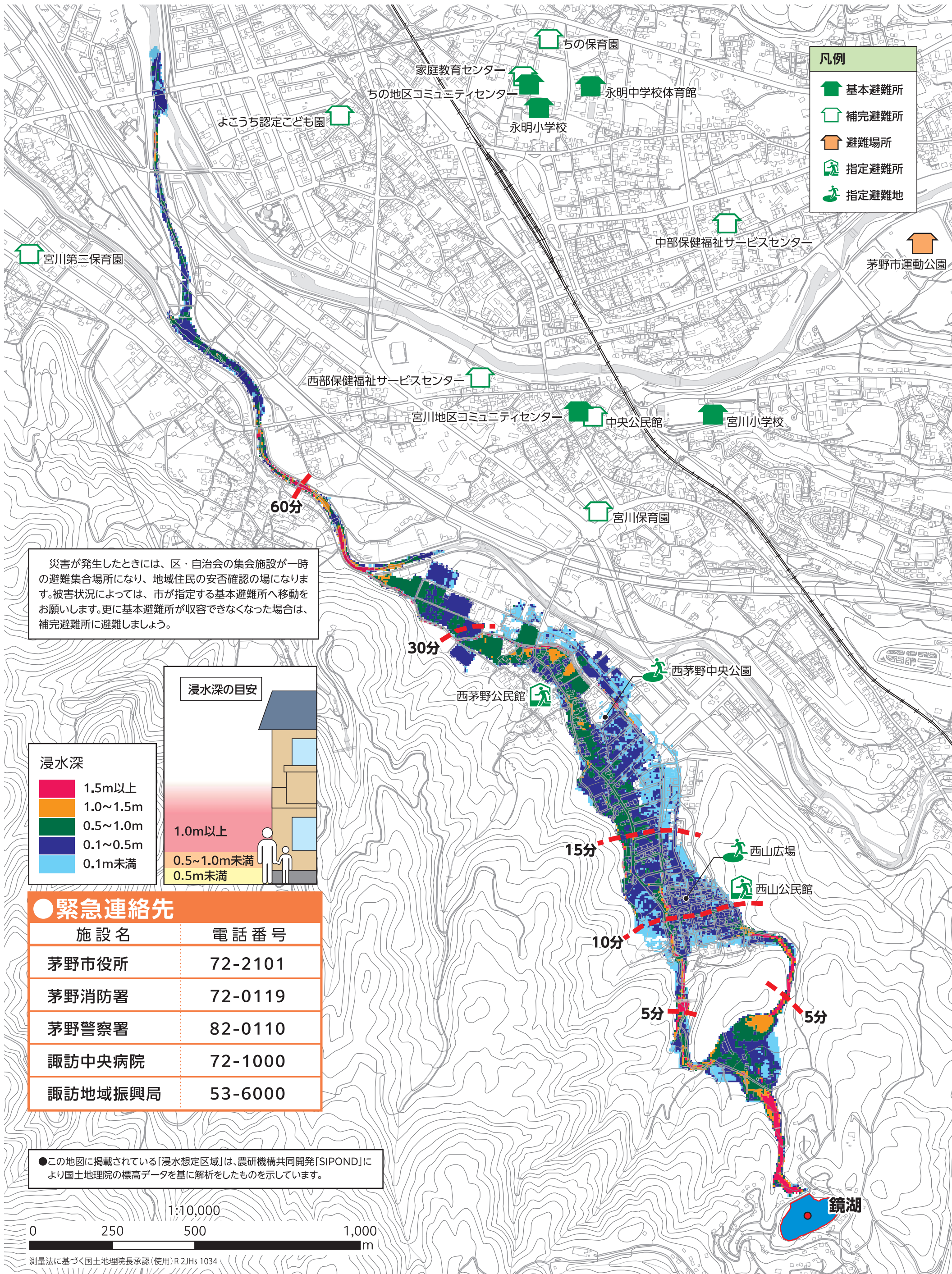
各人の状況に応じた備え(例)

アレルギー 対応した食品、常備薬等
乳幼児 母子手帳、哺乳瓶、離乳食等
高齢者 常備薬、流動食、介護用品等



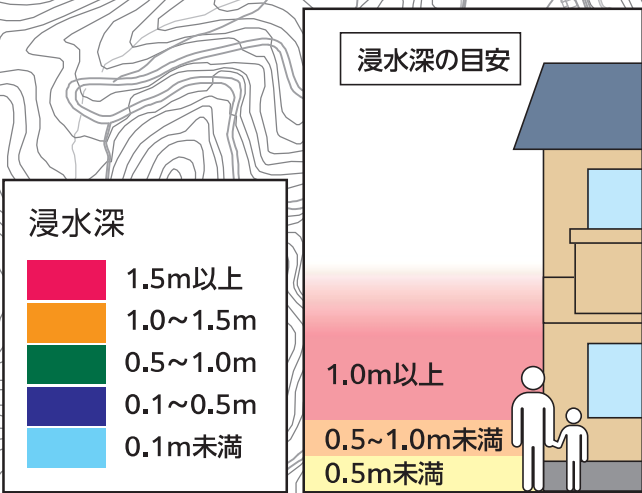
ため池ハザードマップ（鏡湖）

鏡湖	
堤高	14.1m
堤長	68.0m
天端端	5.5m
総貯水量	43,000m ³



凡例	
	基本避難所
	補完避難所
	避難場所
	指定避難所
	指定避難地

災害が発生したときには、区・自治会の集会施設が一時の避難集合場所になり、地域住民の安否確認の場になります。被害状況によっては、市が指定する基本避難所へ移動をお願いします。更に基本避難所が収容できなくなった場合は、補完避難所に避難しましょう。



緊急連絡先	
施設名	電話番号
茅野市役所	72-2101
茅野消防署	72-0119
茅野警察署	82-0110
諏訪中央病院	72-1000
諏訪地域振興局	53-6000

●この地図に掲載されている「浸水想定区域」は、農研機構共同開発「SIPOND」により国土地理院の標高データを基に解析をしたものを示しています。

